

# 南部箕蚊屋広域連合 令和6年度予算

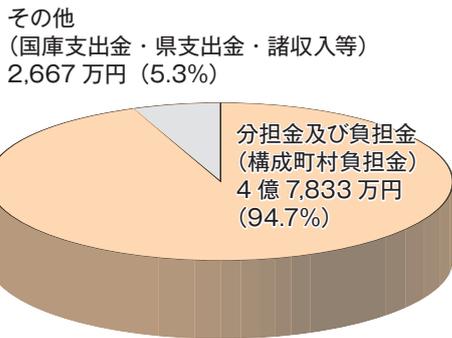
2月20日に開かれた南部箕蚊屋広域連合議会2月定例会で令和6年度の一般会計、介護保険事業特別会計予算が可決されました。



## 一般会計

総額 5億500万円 (前年度対比 2,500万円の減額)

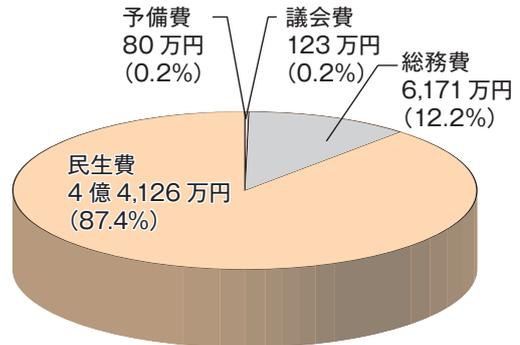
### 歳入



主なものは、構成町村からの負担金です。地域包括支援センター職員の給与等負担金の減額により、前年度に比べ4.1%減の4億7,833万円を計上しています。

また、低所得者の介護保険料を軽減するための公費を国庫支出金、県支出金、構成町村負担金に計上しています。

### 歳出

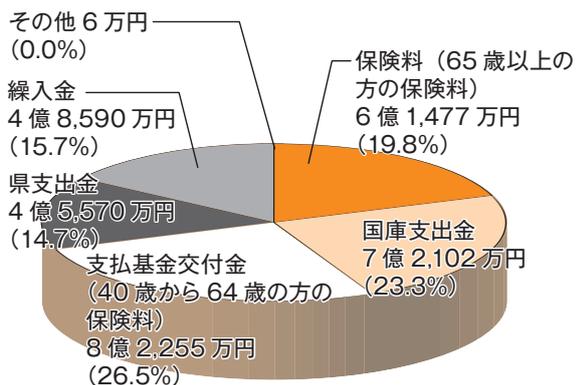


主なものは、民生費で、介護保険事業特別会計繰出金4億4,126万円です。その他に地域包括支援センター職員の人件費や、事業所が行う低所得の利用者の利用料軽減についての補助金などを計上しています。

## 介護保険事業特別会計

総額 31億円 (前年度対比 6,600万円の減額)

### 歳入

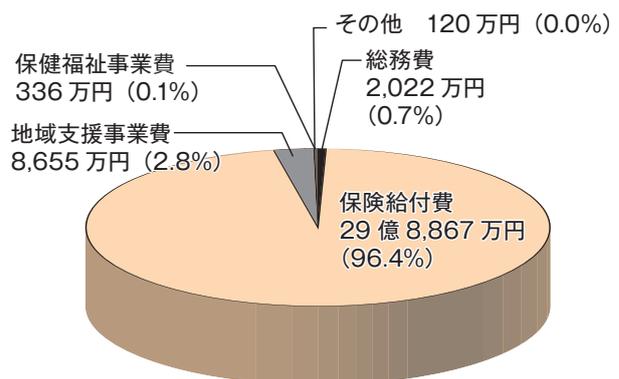


歳入の主なものは、保険料、国庫支出金、支払基金交付金、県支出金及び一般会計からの繰入金などです。

保険料は、第9期保険計画に基づいた収入を見込み、前年度に比べ0.4%減の6億1,477万円を見込みました。

国庫支出金、支払基金交付金及び県支出金は、介護給付費の減に伴って減額を見込み前年度に比べ合計で9%減の19億9,927万円となりました。

### 歳出



保険給付費は、事業計画に基づき、前年度と比べ2.2%減の29億8,867万円を見込みました。保険給付費の主な内訳は、要介護認定を受けた方が介護保険サービスを利用されたときの費用27億5,239万円、低所得者の入所サービスの食費等の負担を軽減するための費用7,625万円などです。

また、総務費は、公金振込手数料有料化に係る経費を見込み、前年度に比べ0.3%増の2,022万円を見込みました。